



一般社員・就職を控えた在学生の方を対象とした

「情報セキュリティ」の公的資格を創設

1983年にスタートし、年間約10万人の受験をいただいておりますコンピュータサービス技能評価試験に、このたび、「情報セキュリティ部門」を創設します。

「情報セキュリティ」といったカテゴリーにおいて、身近な内容で、基本的な知識を評価できる公的資格として、是非ともご活用下さい。

1. 部門創設の目的

「組織資産としての情報に対するセキュリティ対策」「個人として扱う情報の重要性」に関し、個人の認識度合を評価するツールとしてご活用いただくことを目指すものです。

2. 対象者

「一般社員」「就職を控えた在学生」の方を、主な対象としています。

3. 出題範囲

「ビジネスユースやパーソナルユースにおけるパソコン操作と周辺庶務」に関するセキュリティ対策をメインとし、その他、JIS規定の関連用語の定義、関係法令等から出題されます。

4. 試験概要

- 出題形式 : 4肢択一方式で50題の学科試験
- 実施方法 : 指定試験会場におけるネット配信方式
- 受験手数料 : 5,100円(税込み)
- 合格者称号 : 情報セキュリティ技士

JAVADAの主な業務紹介

- 「キャリア形成を支援する」 ● 「スキルアップへの挑戦を支援する」 ● 「ものづくりの技を競い、伝える」
- 「国際協力を進める」 ● 「能力開発に役立つ情報を発信する」

5. 試験会場になるための手続き

試験会場になっていただくためには、施設としての認定申請が必要となります。認定を受けると、自社の従業員、自施設の在学生に対し、毎年5月から翌年3月までの間の適宜な日に、独自に試験が実施できるようになります。是非ともご検討下さい。

6. 受験申請の受付

中央協会ホームページからお申込みいただけます。平成 20 年 7 月 1 日(火)からご利用いただけるように、準備を進めて参ります。

なお、「団体受験」についても、ご相談に応じます。

7. 詳細情報

中央協会ホームページに詳細情報を掲載しておりますので、是非ともご覧下さい。

<http://www.javada.or.jp/> の「コンピュータサービス技能評価試験」

8. 今後の取組み

今後の取組みとして、実際に出題される内容に沿った参考テキストの発刊、関連セミナーの開設等を予定しています。

9. お問い合わせ先

技能検定部 技能試験課 TEL : 03-5800-3602